



令和5年8月23日

各報道機関文教担当記者 殿

メディカルスタッフの学び直しを支援！ 金沢大学保健学リカレント講座 受講生募集を開始

文部科学省「人材育成推進事業補助金 成長分野における即戦力人材輩出に向けたリカレント教育推進事業」として、金沢大学が実施するプログラム「北陸の中心で多職種から学ぶ～メディカルスタッフのための未来キャリア創造プログラム～」は、受講生を募集しています。

大学院レベルの知見を活用した課題解決を通じ、保健医療×DX分野の中核的人材を育成し、イノベーションなどにつなげるため、短期間のリカレント講座6プログラム（全8コース）をご用意しました。

つきましては、受講生募集について報道をよろしくお願いいたします。

記

応募締切：プログラムごとに異なりますので別紙パンフレットを参照ください。

募集対象：医療・保健・介護・福祉施設などに勤務しているメディカルスタッフ

開講期間：2023年9月～2024年2月

講師：本学大学院保健学専攻の教員、外部有識者及び実務家教員

概要：別紙パンフレットのとおりに。

Webサイトはこちら。

金沢大学オープンアカデミー：<https://koa.w3.kanazawa-u.ac.jp/project/r4/>

保健学リカレント講座：<https://mhs3.mp.kanazawa-u.ac.jp/news/news-2233/>

以上

【本件に関する照会先】

医薬保健系事務部保健学支援課

保健学リカレント窓口 川端由美子（かわばたゆみこ）

TEL：076-265-2520

E-mail：h-recurrent@adm.kanazawa-u.ac.jp

北陸の中心で多職種から学ぶ
～メディカルスタッフのための未来キャリア創造プログラム～

金沢大学大学院医薬保健学総合研究科保健学専攻

リカレント教育

メディカルスタッフ
(医療・保健・福祉など)
向けの学び

6つのプログラムから
複数選択して受講可能



ここでしか学べない

大学院レベルの講座

短期間でスキルアップ

現場で即実践

プログラム①

細胞検査士資格
取得への近道

サブスペシャリティ
認定資格のその先へ



プログラム②

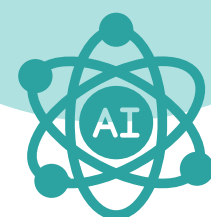
看護研究から
実践力向上へ

実践につなげる
研究力



プログラム③

受付終了
AI・IOTを
学ぶ



プログラム④

最新機器・設備で
DX・VRを学ぶ

DX・VRで
リハビリテーション



プログラム⑤

患者・自分・組織の
メンタルケアを学ぶ

メンタルヘルス
リテラシー



プログラム⑥

超高齢化社会の
医療、介護、福祉に
必要な知識・実践力

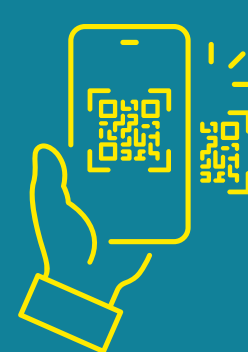
多職種で実践
する地域包括ケア



◆お問い合わせ先◆ 金沢大学医薬保健系事務部保健学支援課
リカレント窓口

TEL: 076-265-2510 E-mail: h-recurrent@adm.kanazawa-u.ac.jp

URL: <https://mhs3.mp.kanazawa-u.ac.jp/news/news-2233/>



お申し込みは
こちらから



プログラム① サブスペシャリティ認定資格のその先へ

講座概要

おすすめ！

- ①実践力が身につく
- ②資格取得をサポート
- ③経験豊富な講師陣
- ④少人数制
- ⑤最新の機器・設備での実習

◆細胞診演習コース（細胞診検査技能の習得）

- ・日本臨床細胞学会認定の細胞検査士資格取得への知識・技量が習得できます。
- ・地域医療機関における有資格人材の育成につながります。
- ・細胞検査士資格保有者の受講は、日常医療業務の精度向上に役立ちます。

◆画像解析コース（病理画像解析技能の習得）

- ・病理診断用の免疫染色標本を画像解析アプリケーションを使用して、自動的かつ高精度に評価できる技能が習得できます。
- ・病理医の診断業務への補助となり得るタスクシフト／シェアが実現され、病理診断の標準化・精度向上にもつながります。

「これから始めようとする人」、「興味を持っている人」、「昔、少し学んだけれど、もう一度学び直したい」など、初学者の方も対象



募集定員	細胞診演習コース：10名 画像解析コース：10名（両コース受講可）
受講対象者	医療施設に勤務等している臨床検査技師等
受講料	細胞診演習コース：30,000円 画像解析コース：20,000円
申込期限	細胞診演習コース：令和5年9月29日（金）★申込後の受講料支払期限：10月11日（水） 【注意】申込締切後に受講者を決定。申込者多数の場合、細胞検査士資格受験予定者を優先。 画像解析コース：令和5年12月8日（金）★申込後の受講料支払期限：12月13日（水） ※定員に達し次第終了
実施場所	金沢大学保健学類（〒920-0942 金沢市小立野5-11-80）

◆細胞診演習コース◆

実施方法：8回全て 午前・講義、午後・実習（休憩1時間）

回数	期 日	時 間	題 目	講師名	対面 / WEB
1	10月15日（日）	9：00～16：00	婦人科1（子宮頸部）	尾崎聡（金沢大学）	対面
2	10月22日（日）	9：00～16：00	婦人科2（子宮頸部、体部、卵巣）	尾崎聡（金沢大学）	対面
3	10月29日（日）	9：00～16：00	呼吸器1（喀痰）	尾崎聡（金沢大学）	対面
4	11月12日（日）	9：00～16：00	呼吸器2（気管支鏡検体）	尾崎聡（金沢大学）	対面
5	11月19日（日）	9：00～16：00	泌尿器、体腔液	尾崎聡（金沢大学）	対面
6	11月26日（日）	9：00～16：00	甲状腺、乳腺	尾崎聡（金沢大学）	対面
7	12月3日（日）	9：00～16：00	肝胆膵、リンパ	尾崎聡（金沢大学）	対面
8	12月10日（日）	9：00～16：00	神経系、骨軟部	尾崎聡（金沢大学）	対面

◆画像解析コース◆

実施方法：講義・演習

回数	期 日	時 間	題 目	講師名	対面 / WEB
1	12月17日（日）	9：00～13：00	標本の画像解析の基本	笠島里美（金沢大学）	対面
2	R6.1月20日（土）	9：00～13：00	標本の画像解析の応用	笠島里美（金沢大学）	対面
3	R6.2月3日（土）	9：00～13：00	蛍光免疫染色標本の解析	笠島里美（金沢大学）	対面

プログラム② 実践につながる研究力

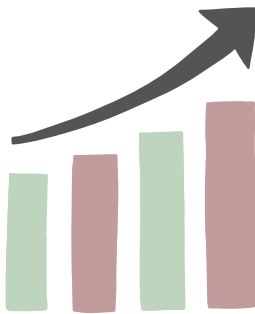
講座概要 看護の実践で遭遇する困難事例を研究的視点で分析し、その結果見出した新たな知見を現場に還元していくための、研究姿勢の醸成および研究遂行スキルの基盤形成が目的です。他職種には、新たな研究手法を知る機会となります。

- ◆ベーシックコース【研究の学び直しを希望する方】
 - ・看護研究のプロセス、および基本的な知識の習得
 - ・臨床の疑問から研究への展開がイメージでき研究に興味をもてます。
- ◆アドバンスコース【大学院進学を考えている・現場で研究指導をしている方】

受講条件：過去に取り組んだ研究テーマ、現在取り組んでいる・取り組みたい研究テーマを持っている方

 - ・看護実践に潜んでいる研究の種を見出し、研究計画書を作成するまでのスキルを習得
 - ・自身の研究の問いを明確化できることを目指します。

- おすすめ!**
- ①現場の実践力向上
 - ②研究姿勢の醸成
 - ③経験豊富な講師陣
 - ④少人数制



募集定員	ベーシックコース：40名 アドバンスコース：20名（両コース受講可）
受講対象者	医療・保健・福祉施設に勤務している看護職・他職種 （ベーシックコースは他職種の参加可、アドバンスコースは看護職のみ）
受講料	ベーシックコース：無料 アドバンスコース：2,000円
申込期限	ベーシックコース：令和5年9月6日（水） アドバンスコース：令和5年9月29日（金） ★申込後の受講料支払期限：10月4日（水）
実施場所	金沢大学保健学類（〒920-0942 金沢市小立野5-11-80）

◆ベーシックコース◆ 実施方法：レクチャー（ハイブリット）

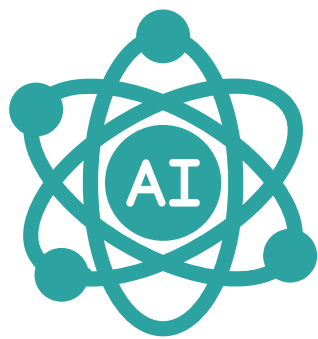
回数	期 日	時 間	題 目	講師名	対面 / WEB
1	9月13日（水）	18：00～19：30	看護研究の意義・研究プロセスの概観 臨床の疑問から研究の疑問へ	多崎恵子 （金沢大学）	対面・WEB
2	9月27日（水）	18：00～19：30	研究デザインと研究手法の選択：実際の例1	正源寺美穂 （金沢大学）	対面・WEB
3	10月11日（水）	18：00～19：30	研究デザインと研究手法の選択：実際の例2	京田薫 （金沢大学）	対面・WEB
4	10月25日（水）	18：00～19：30	テーマ設定 文献検索	向井加奈恵 （金沢大学）	対面・WEB
5	11月8日（水）	18：00～19：30	研究デザインと研究手法の選択：実際の例3	堀口智美 （金沢大学）	対面・WEB
6	11月22日（水）	18：00～19：30	研究デザインと研究手法の選択：実際の例4	大桑麻由美 （金沢大学）	対面・WEB
7	12月6日（水）	18：00～19：30	研究デザインと研究手法の選択：実際の例5	津田朗子 （金沢大学）	対面・WEB
8	12月13日（水）	18：00～19：30	看護研究と倫理 研究成果の公表	表志津子 （金沢大学）	対面・WEB

◆アドバンスコース◆ 実施方法：ワークショップ、グループあるいはマンツーマンで教員とディスカッション

回数	期 日	時 間	題 目	講師名	対面 / WEB
1	10月7日（土）	9：00～12：00	臨床の疑問から研究の問いへ	加藤真由美・多崎恵子 （金沢大学）	対面
2	10月28日（土）	9：00～12：00	文献レビュー	大桑麻由美 （金沢大学）	対面
3	11月23日（木・祝）	9：00～12：00	研究デザインと研究方法	大江真琴・表志津子 （金沢大学）	対面
4	12月23日（土）	9：00～12：00	研究計画書の作成と倫理審査申請	塚崎恵子・毎田佳子 （金沢大学）	対面

プログラム③ AI・IoTを学ぶ

講座概要 医療介護福祉におけるAI・IoTの利活用と課題を学ぶ講義、実務家教員による講演・実技



- ・DXに関する基礎知識の習得
- ・IoT機器によるデータ計測と解析の技術
- ・DXによる課題解決能力



おすすめ!

- ①現場の実践力向上
- ②経験豊富な講師陣
- ③少人数制
- ④産学連携・共同研究への発展

募集定員	40名
受講対象者	医療・保健・福祉施設に勤務等しているメディカルスタッフ
受講料	無料
申込期限	受付終了
実施場所	金沢大学保健学類（〒920-0942 金沢市小立野5-11-80）

回数	日時	題目・内容	講師名	対面/WEB
1	各自視聴	【講義】介護福祉におけるAI・IOT：その1	板谷智也 (金沢大学)	オンデマンド
2	各自視聴	【講義】介護福祉におけるAI・IOT：その2	板谷智也 (金沢大学)	オンデマンド
3	各自視聴	【講義】リハビリテーションにおけるAI・IOT：その1	米田貢 (金沢大学)	オンデマンド
4	各自視聴	【講義】リハビリテーションにおけるAI・IOT：その2	米田貢 (金沢大学)	オンデマンド
5	9月2日(土) 13:30~15:00	【講義・演習】画像診断におけるAI・IOT：臓器線量評価への応用 (金沢核医学技術検討会への参加)	澁谷孝行 (金沢大学)	対面
6	9月3日(日) 9:00~10:30	【講義・演習】画像診断におけるAI・IOT：画像形成への活用 (金沢核医学技術検討会への参加)	澁谷孝行 (金沢大学)	対面
7	11月11日(土) 13:00~14:30	【講義・演習】医療におけるAI・IOT技術の活用・開発 (金沢MRIセミナーへの参加)	大野直樹 (金沢大学)	対面
8	11月11日(土) 14:45~16:15	【講義・演習】医療におけるAI・IOT技術の未来 (金沢MRIセミナーへの参加)	大野直樹 (金沢大学)	対面

プログラム④ DX・VRでリハビリテーション

講座概要

DXでリハビリテーションの課題解決と次世代の専門家を育成
DX・VRの基礎から、ヘルスケアデータの解析まで、リハビリテーションを通じて学ぶ



- ・VR、AR機器でリハビリに使えるアプリケーションを体験できます。
- ・ウェアラブルデバイスで身体活動を計測し、解析方法を学びます。
- ・超音波エコーを用いてエラストグラフィという筋の硬さの定量評価法を学びます。
- ・ご自身の抱える課題に対するDXを検討します。



- おすすめ!**
- ①実践力が身につく
 - ②経験豊富な講師陣
 - ③少人数制
 - ④最新の機器・設備での実習

募集定員	10名
受講対象者	医療・介護・福祉施設等でリハビリテーションに従事等している医療専門職等 自治体・企業でリハビリテーションDXに従事等している方
受講料	10,000円
申込期限 ※定員に達し次第終了	令和5年9月19日（火）★申込後の受講料支払期限：9月21日（木）
実施場所	金沢大学保健学類2号館2415実習室（〒920-0942 金沢市小立野5-11-80）

回数	日時	題目・内容	講師名	対面/WEB
1	9月26日（火） 19:00～20:30	【講義】DIGITAL TRANSFORMATION(DX)とは DX（デジタルトランスフォーメーション）の基礎と活用例を学ぶ。また、2023年に担当教員が開発したDX教材（VRCHATを利用したアバターで参加する遠隔講義プラットフォーム）を活用する。	米田貢 （金沢大学）	対面・WEB
2	10月28日（土） 13:00～14:30	【講義】VIRTUAL REALITY (VR)、AUGMENTED REALITY (AR)、MIXED REALITY (MR)、EXTENDED REALITY (XR)と神経心理学 VR（仮想現実）、AR（拡張現実）、MR（複合現実）が脳に対して、どのように作用するのか。教員の研究や論文の講読から、リハビリテーションに役立つ技術であることの理解を深める。	久保田雅史 （金沢大学）	対面
3	10月28日（土） 14:30～16:00	【実習】VR／AR／MRによるゲーミフィケーション 金沢大学保健学類のVR実習および研究室で、VRゴーグル、ARグラスなどを実際に装着し、一般で広く使われているシステム、アプリケーションを体感し、ゲーミフィケーションの構造を理解する。また、学生教育に使用される解剖学、運動学のVR教材を体験し、最新の教育プログラムを体感する。	間所祥子 菊池ゆひ （金沢大学）	対面
4	11月28日（火） 19:00～20:30	【講義】デジタル技術のリハビリテーションへの活用からヘルスケアへの応用まで 教員等がこれまでにを行ったデジタル技術の開発とリハビリテーションの課題解決への活用事例を紹介する。さらに、健康予防への応用として、企業、自治体との共同研究の実践例を紹介する。	米田貢 （金沢大学）	対面・WEB
5	12月19日（火） 19:00～20:30	【演習】リハビリテーションの課題とDXの可能性の検討（その1） 講義担当教員が主宰するリハビリテーションDX研究会の定例会（月に1回開催）に参加し、受講者の抱えている問題を抽出し、解決すべき課題を整理する。さらに、研究会の会員と意見交換し、受講者の課題に対するDXの可能性を議論する。	リハDX研究会 会員	対面・WEB
6	R6.1月27日（土） 13:00～15:00	【演習】デジタルデータおよびヘルスケアデータの解析演習 受講者間で加速度センサー、エコー等を用いて身体データを計測する。MATLAB（MATHWORKS社、数値解析ソフトウェア）で開発した解析プログラムを利用し、データ整理、統計解析、グラフ作成、機械学習解析等を実習する。希望者には受講期間中に金沢大学のシステムを利用してMATLABの学習を支援する。MATHWORKS社のオンデマンド教材を用いて自宅でも自己学習可能である。	久保田雅史 間所祥子 菊池ゆひ （金沢大学）	対面
7	R6.1月27日（土） 15:00～16:00	【演習】リハビリテーションの課題とDXの可能性の検討（その2） 第5回に引き続き、2回目のリハビリテーションDX研究会の定例会に参加。会員企業との連携	リハDX研究会 会員	対面
8	R6.2月19日（月） 19:00～20:30	【演習】リカレント・プレゼンテーション 受講して自分にとってプラスとなった知識や技術を整理する。自身が考えた課題に対するDXの可能性を分析し、報告する。	米田貢 （金沢大学）	対面・WEB

プログラム⑤ メンタルヘルスリテラシー

講座概要



メンタルヘルスの知識を、①患者ケア、②専門職自身のセルフケアと部署スタッフへのサポート、③組織のパフォーマンス向上と役割開発 に活用するためのセミナーです。3つの観点から、個人および集団のメンタルヘルスのリテラシーを高めるための理論を学び、効果的に実践するための方略と技術を習得します。専門職の皆様の疲弊の緩和と希望につながる機会にしたいと思います！

- ◆プログラム受講で習得できる能力・・・個人および集団のメンタルヘルスリテラシー能力
 - ①プライマリーケアから三次医療までのあらゆるヘルスケア機関において、ケア対象者のメンタルヘルスをアセスメントし、適切な心理社会的ケアを実施する能力
 - ②ヘルスケア専門職のメンタルヘルスのセルフケアおよび部署スタッフを支援する能力
 - ③チームビルディングと組織のパフォーマンスを向上するための集団力動の分析とマネジメント能力
- ◆受講によって身につけられる能力の客観的レベル
 - ①日本看護協会看護師クリニカルラダーレベルⅣ「幅広い視野で予測的判断をもち看護を実践する」に相当するメンタルヘルスケア能力
 - ②産業カウンセラー6カ月コース修了相当の職場でのメンタルヘルスケア能力
 - ③中間管理職相当の集団力動の分析とマネジメント能力
- ◆想定されるキャリアアップの内容
 - メンタルヘルスケアのエキスパートとしての活躍、ヘルスケア機関の管理者としての活躍、制度の狭間にある課題の発掘とヘルスケア専門職として新たな役割開発を担うソーシャルビジネスの起業家としての活躍など



おすすめ！

- ①ケア困難事例の対人援助上の効果的視点の獲得
- ②日頃の疲弊の緩和
- ③組織のパフォーマンス向上
- ④経験豊富な講師陣
- ⑤少人数制

募集定員	40名
受講対象者	医療・保健・福祉施設に勤務等している看護師・多職種
受講料	5,000円
申込期限 ※定員に達し次第終了	令和5年10月6日（金） ★申込後の受講料支払期限：10月11日（水）
実施場所	金沢大学保健学類1・4号館（〒920-0942 金沢市小立野5-11-80）

回数	日時	題目	講師名	対面/WEB
1・2	10月14日（土） 9：00～12：00	【講義・演習】個人・集団の精神力動的アセスメント	田中浩二 （金沢大学）	対面・WEB
3・4	10月14日（土） 13：00～16：00	【講義】心理反応と精神機能のアセスメント	田中浩二 （金沢大学）	対面・WEB
5・6	10月21日（土） 9：00～12：00	【講義・演習】コンサルテーションの理論と技法	田中浩二 （金沢大学）	対面・WEB
7・8	10月21日（土） 13：00～16：00	【講義・演習】カウンセリングの理論と技法	田中浩二 （金沢大学）	対面・WEB
9-12	11月3日（金・祝） 9：00～12：00 13：00～16：00	【講義・PBL】ヘルスケア専門職としての役割開発に関する講義とキャリア別（管理職・リーダー・リーダー希望者・中堅職員・ビギナー職員）のコンサルテーション	進あすか 小瀬古伸幸 木下将太郎 （トキノ株・看護経営者） 田中浩二 （金沢大学）	対面 →WEB 【変更】 対面のみ
13	12月16日（土） 9：00～10：30	【講義・演習】自殺のリスクアセスメントと対策	田中浩二 （金沢大学）	対面・WEB
14・15	12月16日（土） 10：40～12：10 13：00～15：00	【講義・PBL】援助職者のメンタルヘルス	田中浩二 （金沢大学） 中村ゆきえ （金沢大学附属病院）	対面・WEB

プログラム⑥ 多職種で実践する地域包括ケア

講座概要



おすすめ!

- ①現場の実践力向上
- ②経験豊富な講師陣
- ③少人数制
- ④産学連携・共同研究への発展

日本の超高齢化社会の医療、介護、福祉に必要な知識・実践力
厚生労働省は2025年をめどに、可能な限り住み慣れた地域で包括的な支援・サービス提供体制の構築を推進しており、本プログラムではこれらに対応できるメディカルスタッフやリーダーの人材育成を支援します。

- ◆病院・施設・在宅等で用いる医療・介護関連の商品紹介を通して、現場で役立つ知識・実践能力を学びます。
- ◆地元企業の技術を生かした新たな商品開発の可能性を検証し、今後の産学連携による共同研究等も考慮して検討します。



募集定員	30名
受講対象者	医療・保健・福祉施設に勤務等しているメディカルスタッフ
受講料	2,000円
申込期限 ※定員に達し次第終了	令和5年9月25日（月） ★申込後の受講料支払期限：9月27日（水）
実施場所	金沢大学保健学類（〒920-0942 金沢市小立野5-11-80）

実施方法：9回全て レクチャー（ハイブリットあるいはオンデマンド）
オンデマンド視聴期間は実施日以降2週間

回数	日時	題目	講師名
1	10月2日（月） 19:30～21:00	①オリエンテーション ②能登地区における地域包括ケアシステムの実践	① 西村誠次（金沢大学） ② 川上直子（恵寿総合病院）
2	10月16日（月） 19:30～21:00	①高齢者の褥瘡の管理・予防と最近の治療 ②高齢者の糖尿病におけるケア	① 大桑麻由美（金沢大学） ② 堀口智美（金沢大学）
3	10月30日（月） 19:30～21:00	①高齢者のX線・CT画像診断の役割 ②高齢者のMRI・超音波画像診断の役割	① 川嶋広貴（金沢大学） ② 大野直樹（金沢大学）
4	11月13日（月） 19:30～21:00	①高齢者の血液検査と健康管理 ②感染症とその対応	① 片桐孝和（金沢大学） ② 杉谷加代（金沢大学）
5	11月27日（月） 19:30～21:00	①予防事業における高齢者の運動療法とフレイル ②高齢者の認知症予防事業の実践	① 間所祥子（金沢大学） ② 菊池ゆひ（金沢大学）
6	12月11日（月） 19:30～21:00	①高齢者の立位・歩行能力と歩行補助具 ②脳機能局在と症状・リハビリテーションの実際	① 浅井仁（金沢大学） ② 中嶋理帆（金沢大学）
7	12月25日（月） 19:30～21:00	①高齢者のオーラルフレイルと口腔ケア ②高齢の循環器疾患とその対応	① 岡本一宏（福井医療大学） ② 安竹 正樹（福井大学医学部附属病院）
8	R6.1月15日（月） 19:30～21:00	①運動器疾患における超音波診断の基本 ②運動器疾患の超音波機器による筋評価の実践	① 村瀬善彰（山中ジェネラルクリニック） ② 清水康史（けやきクリニック整形外科）
9	R6.1月29日（月） 19:30～21:00	①手足の痛みやしびれ ②高齢者の骨折のリハ治療戦略とリスク管理	① 多田薫（金沢大学） ② 稲垣慶之（名古屋掖済会病院）



1

サブスペシャリティ認定資格 のその先へ

期間	細胞診演習コース：10/15～12/10	計48時間
	画像解析コース：12/17～R6.2/3	計12時間
定員	細胞診演習コース：10名	画像解析コース：10名
料金	細胞診演習コース：30,000円	
	画像解析コース：20,000円	



2

実践につなげる研究力

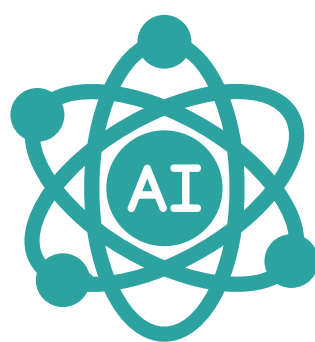
期間	ベーシックコース：9/13～12/13	計12時間
	アドバンスコース：10/7～12/23	計12時間
定員	ベーシックコース：40名	アドバンスコース：20名
料金	ベーシックコース：無料	
	アドバンスコース：2,000円	

3

AI・IOTを学ぶ

期間	9/2～11/11	計12時間
定員	40名	
料金	無料	

受付終了



4

DX・VRで リハビリテーション

期間	9/26～R6.2/19	計12時間
定員	10名	
料金	10,000円	



5

メンタルヘルスリテラシー

期間	10/14～12/16	計23時間
定員	40名	
料金	5,000円	

6

多職種で実践する 地域包括ケア

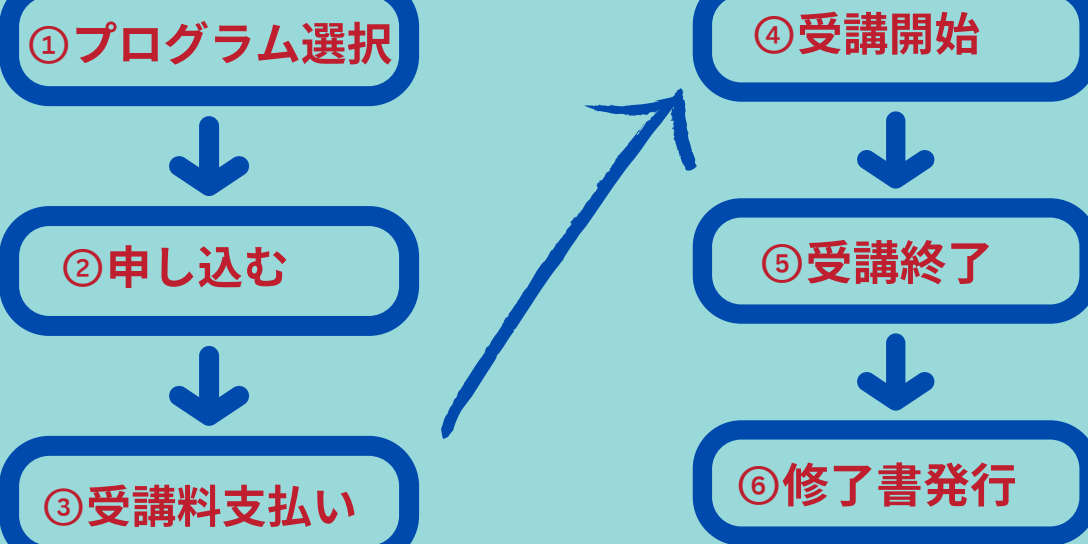
期間	10/2～R6.1/29	計13.5時間
定員	30名	
料金	2,000円	



案内図



受講の流れ



交通アクセス(北陸鉄道バス)

- 金沢駅兼六園口(東口)6番乗り場から
「東部車庫」「金沢学院高校」「金沢学院大学」「北陸大学」
「湯涌温泉」行き
- 金沢駅兼六園口(東口)7番乗り場から
「湯谷原」「医王山」「太陽が丘ニュータウン」行き
- 金沢駅金沢港口(西口)5番乗り場から
「東部車庫」「金沢学院大学」行き

上記のいずれかに乗車し、小立野下車【約20分】▶徒歩【約5分】

金沢市内居住・勤務者は
助成金があります。
詳しくはQRコードから

